

学校現場における 出前講座のつくり方



1

佐賀県くらしの安全安心課
消費相談啓発担当

自己紹介



研修の目的と流れ



本日は、このような研修になっています。

《目的》

講座づくりの手順やポイントを知り、今後の出前講座に生かしていただくこと。

《講座の流れ》

1. 自己紹介
2. 研修の目的と流れ
3. 講座づくり3つのポイント
～講座づくりの手順&講座例をもとに～
4. まとめ

講座づくり 3つのポイント

～講座づくりの手順&講座例をもとに～



3つのポイント、その前に…

今、皆様が行っている講座を、大きく変える必要はないと私は思っています。

実際に見に行ったり、報告書で事後報告していただいたり、講座前後に相談をしてくれたり…

とても熱心に講座を行っていただいていることを感じています。

いくつかの工夫で、もっと良い講座になるのではないかと…？
ということで、今日は、3つのポイントを紹介させていただきます。



本日、皆様にお伝えしたい 3つのポイント

《その1》

“**知ること**”から始めよう！

これらを
講座づくりの
手順に沿って
お伝えしていきます！

《その2》

児童生徒の心を掴む“**導入**”の一工夫！

《その3》

“**教える場面**”と“**考え・気づかせる場面**”

を区別し設定しよう！

講座づくりの手順

- ① 学校の要望を聞く
- ② ①をもとに、講座の目標を設定
- ③ 目標に沿った内容をリストアップ
- ④ ③を目標や時間等を意識して整理整頓
- ⑤ 教える場面と考えさせる場面を区別し設定
- ⑥ 実際に、模擬講座をやってみる
- ⑦ 気づいたことを学校や同僚に相談、修正

講座づくりの手順. 1

学校の要望を聞く

出てきます
ポイント
《その1》

早速ですが、問題です！

今から、ある講座の場面をお見せします。
場面中に、適切ではないところがあります。
すべて見た後に気づいたことを聞きます。
しっかり見て・聞いて・考えてみてください。

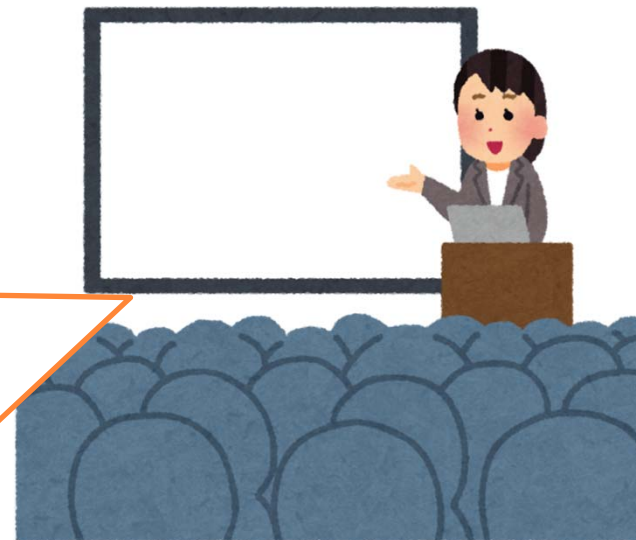


講座場面 1/5

《対象》小学校1、2年生

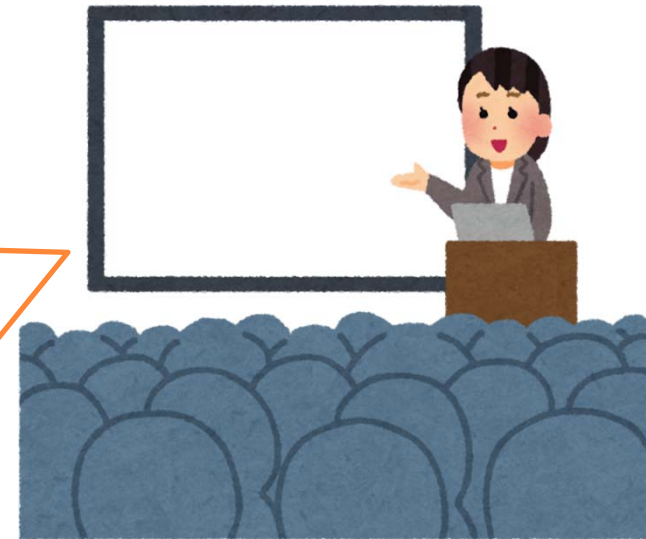
《場面》くらし太郎先生は、子どもの関心を惹くためにお金に関するクイズを出していました。

では、みなさん！
これから、お金のクイズを出
します。



講座場面 2/5

お札が破れたり燃えたりしてしまったりした場合、どれくらい残っていたら、同じ値段の新しいお金と変えてくれるのでしょうか？



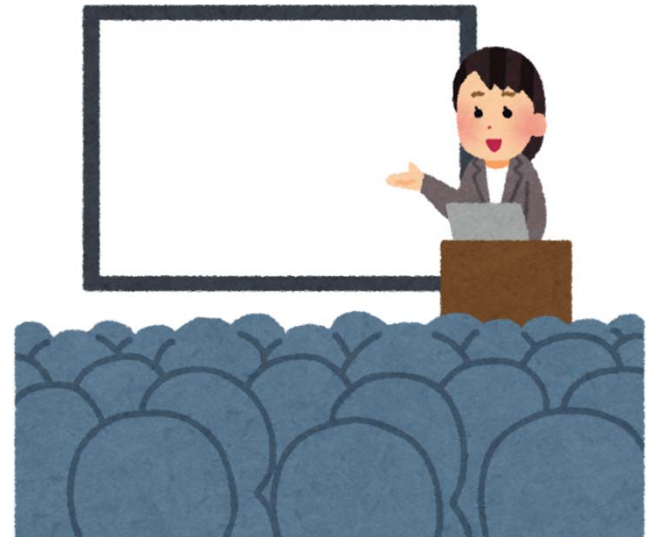
この後、電子黒板に選択肢を提示します。

講座場面 3/5

ピッ!

のこっている おさが

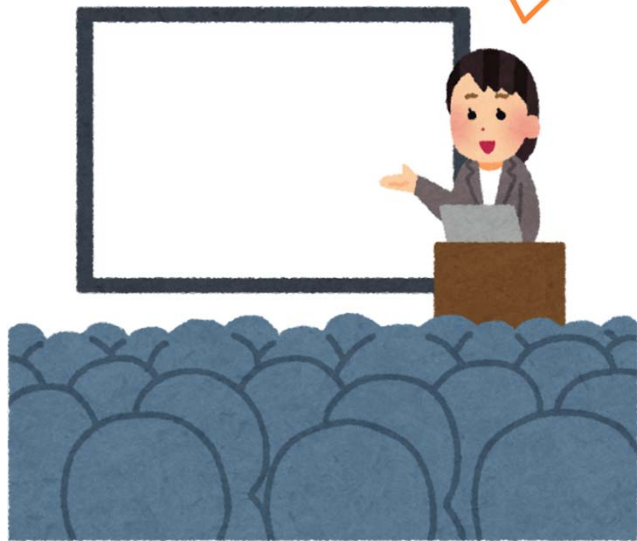
- ① 3分の2より大きい
- ② 6分の5より大きい
- ③ 2分の1より大きい



講座場面 4/5

どれでしょう？

- ①だと思う人
- ②だと思う人
- ③だと思う人



はい

はい！！

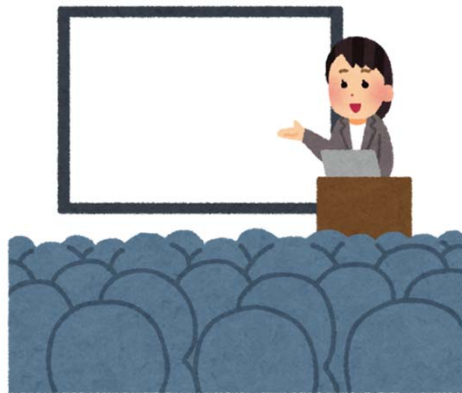


講座場面 5/5

正解は、
①の3分の2でした！

はずれた〜…

よっしゃー！



この後、簡単な解説を行いました。

おかしい場面は、どこでしょう？

正解です!!

小学校1年生では分数を習いません。
分数を初めて学校で学習するのは、
2年生の後半です。

児童生徒が“わからない言葉”を 使っていませんか？

“わからない”とは・・・

- 未習のもの
- 児童生徒の生活レベルで
耳にしないもの

ちなみに、今回の場面では、 どのような工夫をすればよいでしょうか？

今、座っている近くの人と、
「自分なら、こうしてみる。」
というアイデアを **1分間**
出し合ってみましょう♪



例えば、私なら…



聞いてわからなければ、見てわかるものに作り変える。

“わかりやすさ” は、人それぞれ

児童生徒の実態を“**知ること**”は、 誰もが参加しやすい講座づくりのスタートです！

実態とは、

発達段階、学習の進捗状況、障がいの有無、等々…



2つの方法があります！

①学校の先生に聞く

- その学校の児童生徒の特性
- 学習の進捗状況
- 配慮の必要な児童生徒のこと

②学習指導要領 & 教科書を見る

ポイント 《その1》

“**知ること**” から始めよう！